

保健師・助産師・看護師の行政処分の状況

1. 保健師・助産師・看護師の年度別処分件数 (平成元年度～18年度)

	保健師 (件)		助産師 (件)		看護師 (件)		計 (件)		実人数* (人)	
	免許取消	業務停止	免許取消	業務停止	免許取消	業務停止	免許取消	業務停止	免許取消	業務停止
平成 元年度										
平成 2年度					1	2	1	2	1	2
平成 3年度	1		1		1		3		1	
平成 4年度						1		1		1
平成 5年度						3		3		3
平成 6年度					1		1		1	
平成 7年度										
平成 8年度				1	3	1	3	2	3	1
平成 9年度						5		5		5
平成10年度					1	6	1	6	1	6
平成11年度					1	3	1	3	1	3
平成12年度		2		1	2	8	2	11	2	8
平成13年度					1	12	1	12	1	12
平成14年度					1	6	1	6	1	6
平成15年度				1	2	28	2	29	2	28
平成16年度		1			4	20	4	21	4	20
平成17年度	1			1	8	25	9	26	8	25
平成18年度		1			1	15	1	16	1	15
合 計	2	4	1	4	27	135	30	143	27	135

* 複数の免許を有する同一人の数を考慮したデータ

2. 保健師・助産師・看護師の処分別件数 (平成14年度～平成18年度)

年度	処分	処分事案	(人数) 件数
14年度	免許取消	昏睡強盗	1
	業務停止1年6月	薬物(覚せい剤)	1
	業務停止1年	窃盗	1
	業務停止1月	医療過誤、わいせつ	4
	計		7
15年度	免許取消	住居侵入、強盗、窃盗等	2
	業務停止2年	詐欺、住居侵入・窃盗等	3
	業務停止1年6月	詐欺・窃盗	2
	業務停止1年	薬物(覚せい剤)・犯人隠蔽、詐欺、窃	4
	業務停止6月	交通事犯、偽証	5
	業務停止4月	交通事犯	1
	業務停止3月	医療過誤	10
	業務停止2月	医療過誤	3
計		30	
16年度	免許取消	殺人、わいせつ、犯人蔵匿	4
	業務停止2年6月	詐欺	1
	業務停止2年	交通事犯、窃盗	2
	業務停止1年10月	交通事犯	1
	業務停止1年6月	薬物(覚醒剤)、窃盗	4
	業務停止1年	薬物(覚醒剤)、交通事犯	2
	業務停止8月	交通事犯	1
	業務停止6月	医療過誤、わいせつ	2
	業務停止4月	医療過誤	1
	業務停止3月	交通事犯、医療過誤	4
	業務停止2月	医療過誤	1
	業務停止1月	交通事犯	1
計		24	
17年度	免許取消	殺人、殺人未遂、危険運転致死、わいせつ、窃盗	8
	業務停止2年6月	薬物(覚醒剤)	1
	業務停止2年	窃盗	3
	業務停止1年6月	薬物(覚醒剤)	2
	業務停止6月	医療過誤、器物破損、虚偽告訴	3
	業務停止3月	交通事犯、医療過誤、窃盗	15
	業務停止2月	医療過誤	1
計		33	
18年度	免許取消	準強姦	1
	業務停止2年	詐欺	1
	業務停止1年6月	薬事法違反	1
	業務停止8月	猥褻凶画販売	1
	業務停止6月	交通事犯、児童買春、公然猥褻	3
	業務停止3月	医療過誤、保健師助産師看護師法違反	7
	業務停止1月	医療過誤	2
	小計		16
	戒告	交通事犯、児童買春、医療過誤	12
	不問	医療過誤	1
小計		13	
総計		29	

4. 保健師・助産師・看護師の区分別処分件数 (平成14年度～平成18年度)

区 分	保健師			助産師			看護師			計		
	免許取消 件	業務停止 件	小計 件	免許取消 件	業務停止 件	小計 件	免許取消 件	業務停止 件	小計 件	免許取消 件	業務停止 件	合計 件
保健師助産師看護師法違反								1	1		1	1
その他の身分法違反												
麻薬取締法違反								3	3		3	3
覚せい剤取締法違反								5	5		5	5
大麻取締法違反								1	1		1	1
殺人及び傷害							5		5	5		5
業務上過失致死(傷害)等/車両		1	1				1	13	14	1	14	15
業務上過失致死(傷害)/医療		1	1		2	2		45	45		48	48
わ い せ つ							5	5	10	5	5	10
詐 欺 ・ 窃 盗							4	17	21	4	17	21
そ の 他	1		1				1	4	5	2	4	6
計	1	2	3	0	2	2	16	94	110	17	98	115

(注) 実数欄は複数の免許所持者がいるため実人数とした。

5. 行政処分的事例について

区分	職種	行政処分	事件概要
保健師助産師看護師 師法違反	看護師	業務停止1月	主治医の指示がないのに、准看護師に医薬品投与を指示し、入所者A男に対し〇〇を点滴投与させ、入所者B男に対し〇〇を経口投与させ、入所者C男に対し〇〇を経口投与させ、入所者D子に対し〇〇を点滴投与させ、それぞれもって医業をなした。罰金20万円の刑に処せられた。
業務上過失致死 (医療事故)	看護師	業務停止6月	患者の血中カリウム補給のため、塩化カリウム注射液を点滴器具のボトル内の薬液に注入させて投与するよう指示されたが、投与方法を失念し同注射液〇〇mlを希釈しないまま点滴器具のチューブに取り付けられた三方活栓から直接投与した過失により、高カリウム血症による急性心臓機能不全等に基づく急性心不全により死亡させた。禁錮1年執行猶予3年の刑に処せられた。
業務上過失致死 (医療事故)	看護師	業務停止3月	人工呼吸装置により呼吸管理されている患者A子に対し吸痰作業を行うに当たり、吸痰作業は、同装置による酸素の供給を一時停止した上で行われるが、吸痰作業終了後、速やかに同装置による酸素の供給を再開すべき業務上の注意義務があるのにこれを怠り、同装置によるA子への酸素供給の再開を失念したまま、酸素の供給による呼吸管理をしないで放置した過失により、A子を窒息により死亡させた。罰金50万円の刑に処せられた。
業務上過失傷害 (医療事故)	看護師	業務停止1月	入院中のA子に対する点滴治療のため、医師の指示により血液凝固阻止剤であるノボ・ヘパリン〇mlを含む薬剤を調合するに当たり、看護師としては、医師から指示された薬剤の種類を確認した上で調合を行い、事故の発生を未然に防止すべき業務上の注意義務があるのにこれを怠り、漫然と指示された薬剤は上記ノボ・ヘパリンではなく抗糖尿病剤であるヒューマリンRであると誤信し、ヒューマリンR〇mlを含む薬剤を調合した過失により、当人が調合した上記薬剤を看護師B子をしてA子に投与させ、A子に低血糖による意識障害の傷害を負わせた。罰金10万円の刑に処せられた。
危険運転致死	看護師	免許取消	酒及び睡眠導入剤の影響により、運転操作が困難な状態で自動車を走行させ、約〇〇メートル進行し仮眠状態に陥り、左前方の歩行者A子に衝突し転倒させた上、車底に巻き込み轢過し、出血性ショックにより死亡させた。懲役2年6月の刑に処せられた。
業務上過失致死・ 道路交通法違反	看護師	業務停止6月	自動車を運転し進行中、対向車線上に停車中の車輻等に気を取られ、折から自車線上に車輻に衝突される交通事故の被害に遭って倒れていたA男に気付かないまま轢過し、A男に肝挫傷、脾挫傷、骨盤骨折等の傷害を負わせ、外傷性ショックにより死亡させた。救護義務、報告義務を怠った。懲役1年10月 執行猶予4年の刑に処せられた。
道路交通法違反	看護師	戒告	酒気を帯びた状態で普通乗用自動車(軽四)を運転した。罰金20万円の刑に処せられた。

区分	職種	行政処分	事件概要
殺人・死体遺棄・窃盗・建造物等以外放火	保健師 看護師	免許取消	2箇所の診療所において不整脈治療剤及び睡眠導入剤を窃取し、同人方において、同人が飲ませた睡眠導入剤の影響により寝ている夫・A男を包丁で刺殺し、その後、堰に死体を沈めて遺棄した。更に、夫の車に灯油を撒いて全焼させた。懲役14年の刑に処せられた。
麻薬及び向精神薬取締法違反	看護師	業務停止 2年6月	勤務先病院において、処方箋に抗精神薬の名称、数量及び医師名を冒書し、あるいは医師の印鑑を冒捺し、向精神薬処方箋〇〇通を偽造した。罰金30万円の刑に処せられた。
詐欺	看護師	業務停止2年	自己が使用する意図であるのに患者の内視鏡検査の際に使用するものであるかのように装い、本人が勤務する病院の薬剤科が管理する睡眠導入剤を詐取しようと企て、二度にわたりそれぞれ薬剤科主任A、係員Bを誤信させ、睡眠導入剤を計〇〇アンプルを交付させた。（被害金額合計〇円）懲役2年、執行猶予3年の刑に処せられた。
覚せい剤取締法違反	看護師	業務停止 1年6月	覚せい剤の水溶液を自己の身体に注射し、覚せい剤を使用した。懲役1年6月、執行猶予3年の刑に処せられた。
薬事法違反	看護師	業務停止1年6月	会社代表取締役A子らと共謀の上、厚生労働大臣から医療用具製造業の許可を受けていない者が業として製造した医療用具である「〇〇ネックレス」と称するネックレス及び「〇〇」と称するベルトを販売しようと企て、〇〇名に対し、上記ネックレス及び同ベルトを販売価格合計〇〇円で販売した。懲役3年、執行猶予4年、罰金180万円の刑に処せられた。
大麻取締法違反	看護師	業務停止1年	自宅において、大麻草〇本を栽培した。懲役8月、執行猶予3年の刑に処せられた。
わいせつ図画販売、わいせつ図画販売目的所持、わいせつ物販売目的所持	看護師	業務停止8月	わいせつ図画であるDVDを販売した（代金計〇円）。また、販売目的でわいせつ図画、わいせつな画像等を記憶、蔵置したハードディスクを所持した。懲役10月の刑に処せられた。DVDを没収。
窃盗、傷害	看護師	業務停止3月	ショッピングセンターにおいて、シュークリーム等〇点（〇〇円相当）を窃取し、その後、ショッピングセンター駐車場において、警備員に対し、その左手をつかんで振り払う暴行を加え、左手背打撲、擦過創の傷害を負わせた。懲役1年6月、執行猶予3年の刑に処せられた。
傷害	看護師	戒告	勤務先病院内において、事務職員の顔面を数回殴り、さらに胸部を1回足蹴にする暴行を加え、全治10日間を要する打撲・顔面外傷の傷害を負わせた。罰金20万円の刑に処せられた。

6. 准看護師の行政処分数

(平成12年～18年度)

年 度	行政処分		行政指導
	免許停止	業務停止	戒告
平成12年度	0	7	1
うち医療過誤	0	0	0
平成13年度	4	21	5
うち医療過誤	0	4	0
平成14年度	6	5	7
うち医療過誤	1	2	1
平成15年度	1	25	11
うち医療過誤	0	8	0
平成16年度	7	20	10
うち医療過誤	0	3	0
平成17年度	7	24	16
うち医療過誤	0	6	0
平成18年度	1	26	14
うち医療過誤	0	8	1
計(平成12～18年度)	26	128	64
うち医療過誤	1	31	2